

WAP121およびWAP321アクセスポイントでのリブートと工場出荷時のデフォルトのリセット

目的

この記事では、WAP121およびWAP321アクセスポイントで標準的なリブートを実行する方法と、工場出荷時のデフォルトにリセットする方法について説明します。設定の特定の変更で再起動が必要な場合、またはデバイスがフリーズしている場合は、ネットワークデバイスを再起動または再起動します。リブートの結果、揮発性メモリのログが削除されます。ネットワークデバイスの設定値は、再起動後に反映されます。ネットワークデバイスの実行/現在の設定を削除し、元のデフォルト設定に戻すには、工場出荷時のデフォルトのリセットを使用します。デバイス全体の再設定が必要な場合や、パスワードを忘れ、telnetなどの手段で回復できない場合には、工場出荷時のデフォルトのリセットを推奨します。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

- WAP121 | 1.0.3.4 (最新の[ダウンロード](#))
- WAP321 | 1.0.3.4 (最新の[ダウンロード](#))

工場出荷時のデフォルトにリセット

工場出荷時のデフォルト設定にリセットして、工場出荷時のデフォルト設定にする方法は2つあります。

- ハードウェアリセット
- Web設定ユーティリティによる工場出荷時のデフォルトのリセット

ハードウェアリセット

ステップ1: デバイスの背面にあるリセットボタンをピンで約10秒間押したままにします。

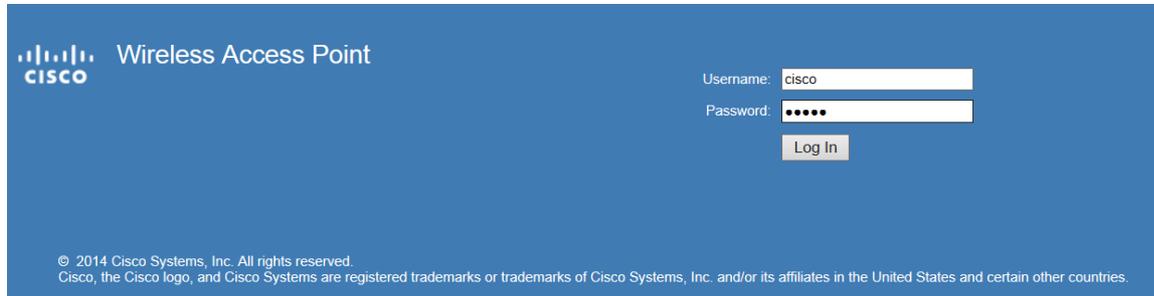
アクセスポイントがリロードされ、デフォルトの設定値に設定されます。

ステップ2: Internet ExplorerやMozilla FirefoxなどのWebブラウザを起動します。URLバーにデフォルトの静的IPアドレス192.168.1.245を入力し、Enterキーを押します。このIPアドレスに到達するには、コンピュータが192.168.1.xxxネットワーク上にあることを確認します。

ネットワークにDHCPサーバがある場合、WAPの工場出荷時のデフォルトIPアドレス設定

はDHCPです。DHCPサーバがない場合、アクセスポイントは60秒後にデフォルトのステータックIPアドレスにフォールバックします。

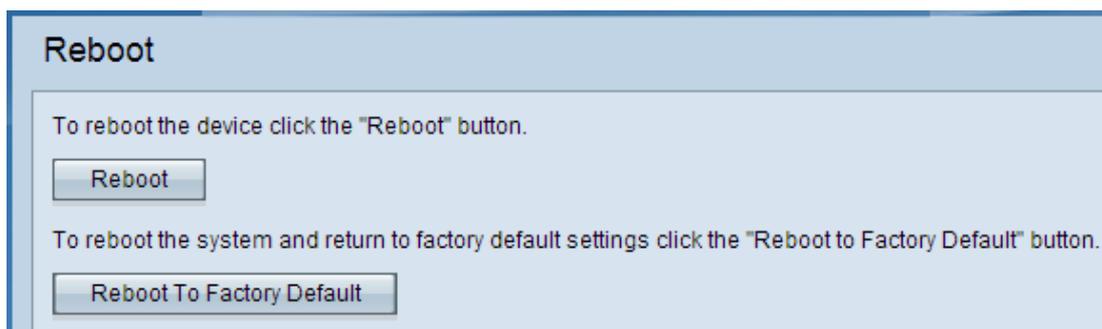
ステップ3 : デフォルトのクレデンシャルでログインします。デフォルトのユーザ名は *cisco* で、デフォルトのパスワードは *cisco* です。



The image shows the login interface for a Cisco Wireless Access Point. It features the Cisco logo and the text "Wireless Access Point" in the top left. On the right, there are two input fields: "Username:" with "cisco" entered and "Password:" with "*****" entered. Below these fields is a "Log In" button. At the bottom left, there is a copyright notice: "© 2014 Cisco Systems, Inc. All rights reserved. Cisco, the Cisco logo, and Cisco Systems are registered trademarks or trademarks of Cisco Systems, Inc. and/or its affiliates in the United States and certain other countries."

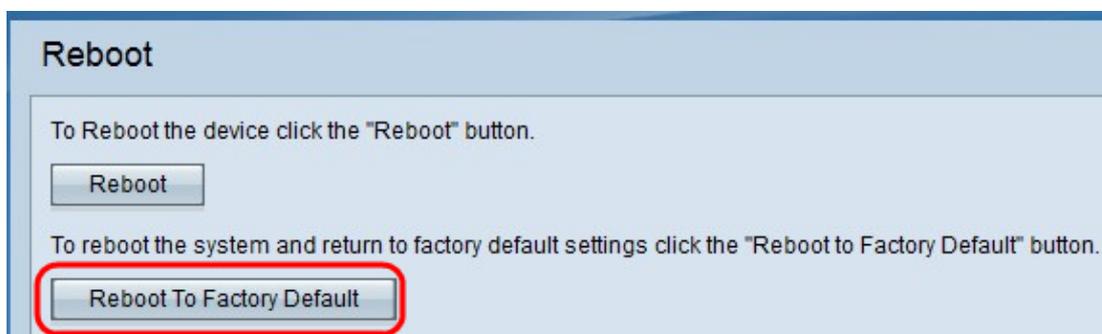
Web設定ユーティリティによる工場出荷時のデフォルトのリセット

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Reboot]を選択します。「リブートページ」が開きます。



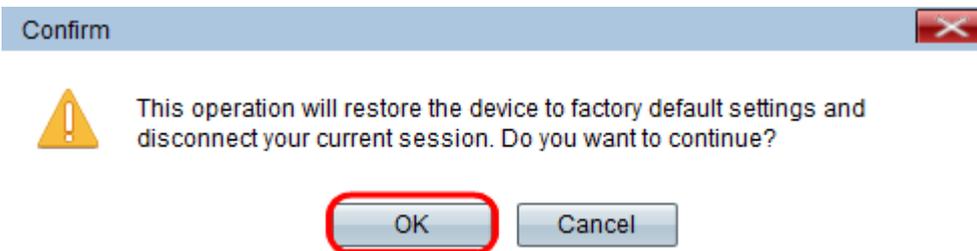
The image shows a web page titled "Reboot". It contains two sections of instructions and buttons. The first section says "To reboot the device click the 'Reboot' button." and has a "Reboot" button. The second section says "To reboot the system and return to factory default settings click the 'Reboot to Factory Default' button." and has a "Reboot To Factory Default" button.

ステップ2: [Reboot To Factory Default]をクリックして、アクセスポイントをリブートし、デバイスを工場出荷時のデフォルト設定に戻します。工場出荷時のデフォルトにリブートすると、保存されているすべての設定が失われます。



This image is identical to the previous one, but the "Reboot To Factory Default" button is highlighted with a red rectangular border.

ステップ3: [Confirm]ウィンドウが表示されます。[OK]をクリックして、工場出荷時のデフォルト設定にリブートします。



アクセスポイントのリブート

アクセスポイントをリセットするには、次の2つの方法があります。

- ・ ハードウェアリセット
- ・ Web構成ユーティリティを使用してリセット

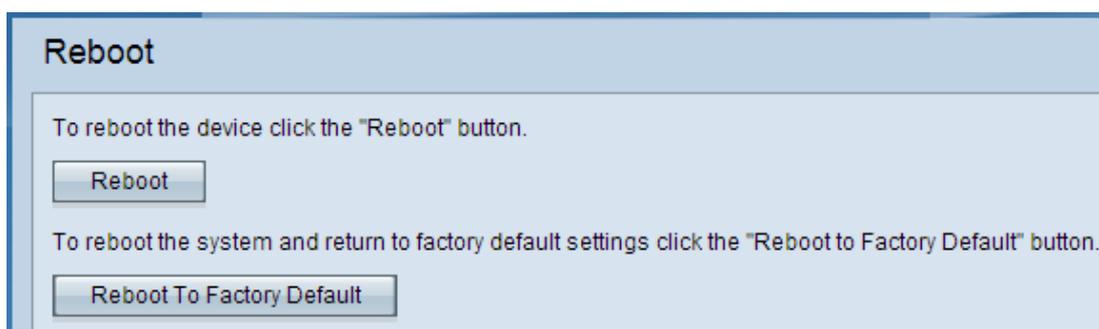
ハードウェアによるアクセスポイントのリブート

ステップ1: 電源ボタンを押してデバイスをオフにします。10秒が経過した後、デバイスの電源をオンに戻すには、電源ボタンをもう一度押します。

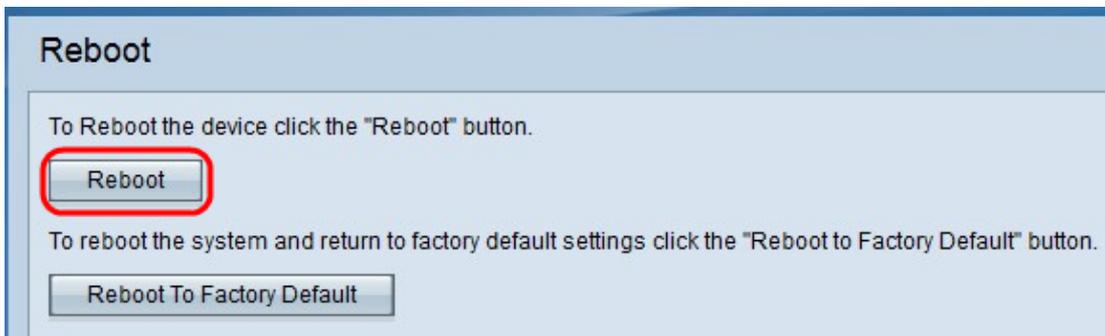
アクセスポイントがリブートし、更新されます。

Web設定ユーティリティによるアクセスポイントのリブート

ステップ1: Web構成ユーティリティにログインし、[Administration] > [Reboot]を選択します。「リブートページ」が開きます。



ステップ2: [Reboot]をクリックしてデバイスをリブートします。



ステップ3：確認ウィンドウが表示されます。[OK]をクリックし、デバイスの再起動を続行します。



このトピックの記事を読みたい場合は、「[Reboot and Reset the Wireless Access Point to Factory Default Settings](#)」をチェックしてください。